

ろう映画監督によるサイレント作品

# 映画上映会

## & トーク

2025年 1月13日 月祝

①10:00~ ②15:00~

講演  
アフタートークは  
手話通訳  
要約筆記  
あり

2作品ともにサイレント  
日本語字幕

### 楽しきは懼は

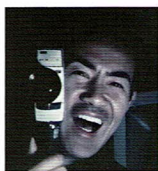
たのしきにちようび

ろう映画のエポックメーカーである  
故・深川勝三の監督デビュー作

1961（昭和36）年度 制作：睦聲啞映画演劇研究会



深川勝三  
生誕100年  
記念プロジェクト



それは、音楽なのか。

共同監督・撮影・制作 牧原依里 零境 (DAKEI)

# LISTEN

リッスン

出演：米内山明宏 橋尾友美 佐沢静枝 野崎誠 今井彰人 岡本野 矢代卓磨 常城 佐野和寿 尾野実保 本間智恵美 小泉文子 山本のすみ 池田翠海 池田大輔  
配給：アップリンク 宣伝：舞の島プロダクション 2016年 / 58分 / 107 / サイレント

「聾者の音楽」を視覚的に表現したアート・ドキュメンタリー、無音の58分間。

会場 **せんだいメディアテーク**

7F スタジオシアター

入場料 前売り、当日とも各回 1,000 円

お問い合わせ メール saguru.odoru@gmail.com TEL 090-6259-0677 (石澤)

チケットのご予約は  
こちらのwebサイトより  
お申し込みください



主催 さぐる・おどる企画 助成 公益財団法人 仙台市市民文化事業団

協力 NPO 法人エイブル・アート・ジャパン NPO 法人アートワークショップすんぷちよ

ろう映画監督によるサイレント作品

# 映画上映会 & トーク

2025年 1月13日(月祝) せんだいメディアテーク

●受付に手話通訳者がいます。筆談対応可。

予約フォーム

●全席自由席です。

●車椅子席も3席あります。

●2本ともサイレント作品で、音はありません。

●満席の場合は当日券ができませんので、なるべく事前のご予約をお願いします。

●メールでのお申し込み saguru.odoru@gmail.com

①②どちらを観るのかと、名前(ふりがな)、枚数をお知らせください。



## ① 楽しき日曜日 10:00～

- 9:30 受付開始、開場
- 10:00 「楽しき日曜日」作品の解説
- 10:15 「楽しき日曜日」上映(110分)
- 12:05 休憩
- 12:15 **出演者によるトーク**(約40分)

### 「深川勝三の昭和」

深川勝三生誕100年記念プロジェクト  
実行委員会の委員長で、深川作品にも  
出演していた高正次氏より、  
撮影当時の様子や監督との思い出をお  
話いただきます。

公式サイト



日本初、ろう者による映画製作グループ「睦聾映画演劇研究会」は、ろう者に対する社会的バイアス(偏見)がまだ強かったこの頃、技術や知識もない中で非常に苦労を重ね、『楽しき日曜日』を完成させた。4話のオムニバスから成っており、総てろう者だけで演じられた。クリア映画としても貴重な作品となっている。

1961年/100分/サイレント/日本手話(日本語字幕)



## ② LISTEN リッスン 15:00～

- 14:30 受付開始、開場
- 15:00 「LISTEN」上映(58分)
- 16:00 休憩
- 16:10 **アフタートーク**(約40分)



### 15名の聾者が奏でる、前人未到の映像詩

この映画は無音であり、言語は手話である。  
ろう者たちが自身の手、指、顔の表情から全身に至るまで、  
その肉体を余すことなく駆使しながら視覚的に  
「音楽」空間を作り出していくアート・ドキュメンタリー。

### 「奏でるからだが生まれる瞬間」

牧原依里・雫境 共同監督「LISTEN リッスン」

公式サイト

2016年/58分/サイレント/

日本手話(日本語字幕)

配給: アップリンク ©deafbirdproduction 2016



登壇者



だけい  
雫境 DAKEI

聾(ろう)の舞踏家。1996年～2001年日本ろう者劇団に在籍。1997年故鶴山欣也氏(舞踏工房 若衆・主宰)の誘いを受けて舞踏を始め国内および欧米、南米で活動する。2000年にユニット・グループ「雫」を旗揚げ、国内外で公演、ワークショップを展開。2013年アニエス・トゥップレ(アニエスベー)監督の映画『わたしの名前は...』に出演。2016年牧原依里との共同監督映画「LISTEN リッスン」を制作。他に小野寺修二氏の演出や演劇、人形劇などの舞台にも出演。

雫境監督来仙!



ちばりか  
千葉里佳

仙台市出身。3歳よりクラシックバレエをはじめ。持ち前の好奇心を道しるべに身体表現の可能性を探る振付家。踊ることの喜びと嬉しさとせつなさを体現するダンサー。ダンスを通して人をつなぐ「からだメディア研究室」の活動も行なう。



さいかいし  
西海石みかさ

シェルハブ・メソッド国際認定指導者、フェルデンクライスATM教授資格者、障害児個別指導、ダンス公演演出など

司会



しぶや ゆうこ  
渋谷裕子

さぐる・おどる企画代表、ダンサー・振付家

【さぐる・おどる企画とは】

「言葉」だけにたよらず「うごき」で伝えあうノンバーバルダンスワークショップを開催。メンバーはダンサー、手話通訳者など

